

AZUMI  
NISHIZAWA  
西澤安澄  
ピアノリサイタル

## プログラム解説

アルベニスは近代スペインの民族主義を確立した作曲家。組曲イベリアは、高度にかつ近代的に洗練された「世界に目を開いたスペイン音楽」を創り出そうとした彼の最高傑作であり白鳥の歌



である。組曲中2曲の例外を除き、全てかれが特に愛着を抱いていたスペイン南部のアンダルシア地方の特定の土地から着想を得ている。スペイン北東部カタルーニャ地方のフランス国境近い街で生まれたアルベニスが生涯憧れた南スペイン、アンダルシア地方。異郷のバリで、死を目前にすればこそなお、強まる憧憬を切々と歌いあげたこれらの音楽は、深い感動を催さずにはいけない名曲ぞろいである。

### 1エボカシオン

「魂の呼び寄せ」の音。アルベニスは曲集の初めに受する土地の面影を呼び覚ましその幻影は法悦の国への誘いとなる。

### 2エルプエルト (滝)

アンダルシア南端の港カディス。熱狂し踊りの虜となり炸裂するリズム、笑い、嗚咽し躍動するもアンダルシアの蒸し暑い夜の中、倦怠と眠気で萎え、衰えてゆく。

### 3セビーリャの聖体祭

セビーリャの街にキリストの神輿が荘厳に担がれていく。街角で歌う人々の宗教歌サエタが聞こえる。宗教的かつ世俗的な祭りの熱狂が頂点に達し酩酊するもそれらが過ぎ去った後の街の底知れぬ静けさの神秘、湧くは教会の大賑場と香の匂い。

### 4ロンデーニャ

アンダルシア南西部の勝境地ロンダで生まれた民族舞踊ロンデーニャは3拍子と2拍子が交差する快活で魅惑的な踊り。調性と旋法を行ったり来たりしながら、巧みに転調をかさねていく。

### 5アルメリア

イベリアのなかでも最も美しい瞬間を見せるこの曲はアルメリアというスペインで最もイスラム文化の面影の濃い土地から靈感を受けた。夢見るような脆いメロディー、懇願するような憂鬱的なダンスと激情の炸裂。交代で現れる無邪気さと粗暴さ。

### 6トゥリアーナ

セビーリャで古くからジプシー達の住まう地区。からからと笑ったかと思えば撃めっ面で人生を呪う、というような辛辣と洒脱の混ざった魅惑的な曲だが、超絶技巧で恐れられるイベリア組曲中でも最も演奏が難しい。



アンダルシアに生まれバリでその才能を開花したファリャは16歳年上の先輩アルベニスのように、スペイン音楽の民族的要素とフランス印象派の音楽語法を統合し、西洋音楽史に残る数々の名曲を残した。各曲ごとに革新を加えていったため様々な表情を見せるが、一貫してアンダルシアの大地の妖艶で豊穣な生命力が漲り、聴くものを圧倒せずにはおかない。

1夜想曲はファリャの若い頃の作品で優しいおやかな曲調にも、ほの暗いスペインの世界観を感じさせる。

2歌劇「はかなき人生」はグラナダで繰り広げられるジプシー娘サルーの悲恋の物語。劇中に集団で踊られる魅力的なスペイン舞曲1番、2番はバイオリンとピアノなど様々な編成に編曲され愛奏されている。

3カンシオン(うた)は初期の作。シンプルながら味わい深い名品。

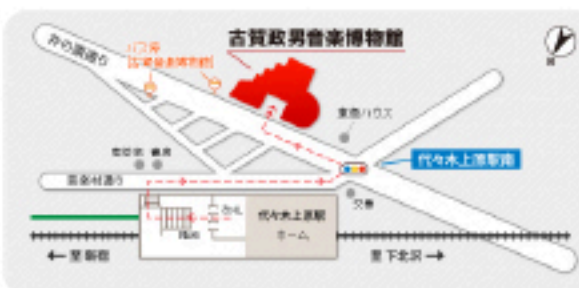
4ドビュッシーを讀んで ドビュッシーはファリャを生涯励まし支えた大切な友人であった。その死に手向けた最上に美しい音楽の献花。ファリャが唯一作ったギター曲。

5パレエ「三角帽子」はアンダルシアの村が舞台。老悪代官が若い美人の粉屋の女房に言い寄った挙句、粉屋の亭主に復讐されて物笑いにされるという喜劇。

とびきり美人の粉屋の女房の踊り、貧しくも自由を謳歌する村人達が聖ヨハネの祭りで踊る隣人の踊り、ロシアパレエ団とピカソがこのパレエをバリで監督し上演した際、座長ディアギレフに依頼されて一夜で書き上げたといわれる粉屋の踊り、そしてそのロシアパレエ団の拘欄豪華な踊りを十分披露するために書かれたフィナーレの踊りは、目がくらむ程の迫力が圧巻である。

## 会場

古賀政男音楽博物館けやきホール



## 西澤安澄 ピアノ

スペイン音楽のスペシャリストとして作曲家や音楽学者からの信頼も厚く、深い研究に裏打ちされた解釈、豊かな感情性と冴えたテクニックでスペイン本国において高い評価を得ている。

桐朋学園女子高等学校音楽科、同大学にて神谷郁代、岡本美智子、池田素子に学ぶ。その後フランスの巨匠・名教授として高名なドミニク・メルシにその才能を見出されて、ジュネーブ音楽院大学院にて師の薫陶を受けた。2002年に満場一致の一等賞で卒業後、スペインの名伯楽のホアキン・ソリアノに招かれ拠点をマドリッドへ移し世界各国で活発な演奏活動を開始。フランス、イタリア、スイス、スペイン、ポルトガル、日本、中国の主要な音楽ホールにてリサイタルを行う。日本でのコンサートツアーの他、世界の音楽祭や演奏会シリーズにも定期的に招待されている。2008年京都清水寺でクラシック音楽の演奏会としては開演後初めての奉納コンサートを開催、改装されたスペイン・グラナダ大音楽堂こけら落としのために招待されてリサイタルを行う等、さまざまなシーンにおいてソリストとして活躍している。2010年6月に行ったローマでの演奏会はRAI(イタリア国営放送TV)とCANAL 10に録音、繰り返し放映されるなど世界各国での活発な活動を評価され、2010年インターネット音楽祭国際観賞を受賞した。西澤安澄はソロ活動と並行して室内楽のジャンルにも力を入れており、これまで名門スイスロマンドオーケストラのトッププレイヤーで編成されたスイスロマンド・木管クインテットとの日本ツアー、アッサイ弦楽四重奏団、また世界の一流アーティストとの共演：トランペット奏者のG・アルメイダとのデュオや、ヤマハ・アーティストとして、サクソ奏者の須川展也と行ったヨーロッパの主要都市でのコンサートツアーは大好評を博した(2009)。2010年春には、スペインのレーベルVERSOより「ファリャピアノ作品全集」をリリース、スペインが世界に誇る偉大な作曲家ファリャの数少ない、そして初めての本格的なピアノ曲全集CDを造る歴史的プロジェクトとして、ファリャの遺族、スペイン精鋭の音楽学者らの積極的な応援のもと、異例の日本人のピアニストとして起用され、また西澤のスペインでの幅広いユニークな活動が評価されHEINEKEN初のクラシック音楽へのスポンサーシップを得るなど二重の快挙となった。日本ではレコード芸術特選に選ばれるなど、スペインのみならず各国で販売、好評を得ている。2012年5月には「ファリャピアノ編曲全集」を、スペインウバダ国際舞踊音楽祭の開幕コンサートにて発表、演奏を行い高い評価を得た。レコード史上世界初のファリャピアノ作品全集という面においても、新たなファリャ作品の資料として注目を浴びている。2003年、映画「福耳」(宮藤官九郎、田中邦衛主演)出演、演奏。2004年、上海師範大学非常勤教授。2006年よりヤマハ・スペイン・ポルトガル専属アーティストとして各地でコンサート、マスタークラスを行っている。[www.azuminishizawa.com](http://www.azuminishizawa.com)

## プログラム

### 第一部

アルベニス作曲

### 組曲イベリアより

- 1エボカシオン
- 2エルプエルト
- 3セビーリャの聖体祭
- 4ロンデーニャ
- 5アルメリア
- 6トゥリアーナ

### 休憩

### 第二部

ファリャ作曲

### 1夜想曲

### 2歌劇「はかなき人生」より

スペイン舞曲1番、2番

### 3カンシオン(うた)

### 4ドビュッシーを讀んで

### 5パレエ「三角帽子」より

粉屋の女房の踊り

隣人の踊り

粉屋の踊り

フィナーレの踊り

2013年10月5日(日)

古賀政男音楽博物館

けやきホール

13時開演 14時開演

料金は別 一般4,000円

チケット取り扱い

お問い合わせ

プロメテウス音楽事務所

FAX :020-4666-6334

info@azuminishizawa.com

お電話:0470-62-5654

090-1702-8591